

バックアップ

バックアップの必要性

ハードディスクに蓄えられた重要なデータを保護するために、外部のメディアにデータの複製を作成することを「バックアップ」といいます。大容量ハードディスクには、日々大量のデータが格納されます。事故や人為的なミスなど不測の事態でデータを失うことは、業務上大きな損失となります。

△注意 ハードディスクを使用する場合は、日常的にバックアップを作成してください。

バックアップ用のメディア

バックアップ用のメディアには次のようなものがあります。

- ・ フロッピーディスク
- ・ 光磁気ディスク (MO)
- ・ 増設ハードディスク
- ・ ネットワーク (LAN) サーバ
- ・ CD-R/RW
- ・ DVD-RAM

大容量ハードディスクのバックアップ先としてフロッピーディスクを選んだ場合、大量のフロッピーディスクが必要になります。また時間もかかるため、効率的な手段とはいえません。可能な限りMOなど容量の大きいメディアにバックアップすることをおすすめします。

増設ハードディスクにバックアップする場合は、そのハードディスクをバックアップ専用にするをおすすめします。

■メモ Windows98付属のバックアップツールを使って、MOにデータをバックアップする場合、バックアップするファイル容量の合計がMOディスクの空き容量を超えないようにしてください (Windows98付属のバックアップツールの仕様です)。バックアップするときは必要なファイルだけを選択し、MOディスクの空き容量に納まるようにしてください。

バックアップデータの復元 (リストア)

バックアップデータを元のハードディスクに復元することをリストアといいます。

リストアコマンド/ツールは、一般的にバックアップコマンド/ツールで指定されたもの以外は使用できません。マニュアルなどで確認して使用してください。

メンテナンス

Windows 付属のツールを使用したハードディスクのメンテナンスについて説明します。

ハードディスクのエラーチェック（スキャンディスク）

Windows には、ハードディスクのエラー（異常）をチェックするためのツールが付属しています。このツールはエラーを修復することもできます。ハードディスクを安全に使用するために、ハードディスクを定期的にチェックすることをおすすめします。

- ❗ **メモ** ・エラーのチェック方法は、Windowsのヘルプやマニュアルを参照してください。
 - ・Macintoshには、ハードディスクのエラーをチェックするためのツールは付属していません。ディスクのチェックには、市販のユーティリティを使用してください。

ハードディスクの最適化（デフラグ）

ハードディスクを長期間使用してファイルの書き込みや削除を繰り返していると、ファイルが分断されてディスクのあちこちに散らばってしまいます。これを断片化（フラグメンテーション）といいます。断片化されたファイルは、読み書きする際にディスクのあちこちにアクセスしなくてはいけないため、時間がかかっていきます。

このように散らばってしまったファイルをきれいに並べなおすことを、最適化（デフラグメンテーション）といいます。ハードディスクを最適化すると、ディスクアクセスの速度が改善されます。

Windows には、断片化したハードディスクを最適化するためのツールが付属しています。ハードディスクを快適に使用するために、定期的にハードディスクを最適化することをおすすめします。

- ❗ **メモ** ・最適化の方法は、Windowsのヘルプやマニュアルを参照してください。
 - ・Macintoshには、ハードディスクを最適化するためのツールは付属していません。ディスクの最適化には、市販のユーティリティを使用してください。

特定のソフトウェアが使用できない場合

パソコン標準搭載のハードディスクを対象にしたソフトウェア（ ）上で、本製品を使用できないことがあります。

その場合は、パソコンに標準搭載のハードディスクを使用するか、他のソフトウェアを使用してください。

ソフトウェアの仕様はソフトウェアメーカー（プリインストールソフトではパソコンメーカーの場合があります）にご確認ください。

Disk Formatter のアンインストール (WindowsMe/98SE/98)

付属ソフト「Disk Formatter」が不要になったときは、以下を参照してアンインストールしてください。

△注意 WindowsMe/98SE/98 から WindowsXP/2000 へアップグレードするときは、必ず事前に Disk Formatter をアンインストールしてください。

- 1 [スタート]-[プログラム]-[MELCO DISK FORMATTER]-[アンインストーラ]の順に選択します。
- 2 以降は画面の指示に従って操作します。

以上で Disk Formatter のアンインストールは完了です。

Macintosh 用ドライバのアンインストール

Macintosh 用ドライバは、次の手順ですべて削除できます。

- 1 付属の「DUB2 シリーズユーティリティ CD」を CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 CD-ROM 内の [DUB2 シリーズインストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 「DUB2 シリーズユーティリティインストーラ 処理を選択して下さい。」というメッセージが表示されたら、[アンインストール] ボタンをクリックします。
- 4 「ドライバのアンインストールを行います。アンインストール完了後に再起動しますがよろしいですか。」というメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。アンインストールが実行されます。
- 5 「アンインストールに成功しました。」というメッセージが表示されたら、[再起動] ボタンをクリックします。パソコンが再起動します。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (<http://www.melcoinc.co.jp/>) を参照してください。

製品型番		DUB2-40G	DUB2-60G	DUB2-80G	DUB2-120G
インターフェース		USB			
準拠規格		USB Specification Rev2.0			
コネクタ		USB シリーズB コネクタ			
記憶容量		40GB	60GB	80GB	120GB
セクタ容量		512byte			
シークタイム		最大11msec			
転送速度		最大480Mbps (※1)			
外形寸法		40 (W) × 115 (H) × 240 (D) mm			
消費電力		最大17W			
電源		AC100V 50/60Hz			
動作環境	温度	5～35℃			
	湿度	20～80% (結露なきこと)			
対応機種		USBコネクタを標準搭載する次のパソコン <ul style="list-style-type: none"> ▪ DOS/V機 (OADG仕様) ▪ NEC製 PC98-NXシリーズ ▪ Apple製 Power Mac G4シリーズ、Power Mac G4 Cube、Power Macintosh G3シリーズ、Power Book G3シリーズ、iMacシリーズ(※2)、iBookシリーズ 弊社製USBボード ² (別売) を搭載したDOS/V機 (OADG仕様)			
対応OS	DOS/V機 PC98-NXシリーズ	WindowsXP、WindowsMe (Millennium Edition)、Windows98SE (Second Edition)、Windows98、Windows2000			
	Macintosh	Mac OS8.6 (iMac DVを除く)、9.0.4、9.1、9.2.1、10.0.4、10.1			

- 1 本製品を、USB2.0で規定されているHSモード(最大転送速度480Mbps)で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース1FC-USB2P/USB2CB(またはUSB2.0に対応したパソコン本体)が必要です。
- 2 iMac DVで本製品を使用する場合は、Mac OSのバージョンが9.1または9.0.4である必要があります。

保証書について

本製品には、保証書が添付されております。この保証書は、本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されております。お客様が無償修理を要求する場合に必要となりますので、保証期間、製品名および製品シリアルNo. が記載されていることをご確認のうえ、大切に保管してください。

ユーザー登録について

ユーザー登録はがきに必要事項を記入して郵送して頂ければ、弊社製品のユーザーとしてご登録いたします。

本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

ユーザー登録後に製品を譲渡した場合でも、ユーザー登録は変更できません。

修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒に送ってください。修理票は、弊社ホームページ(本書裏表紙参照)にてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

平日昼間の連絡先

[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

修理対象のメルコ製品名

弊社製品ハードウェア シリアルナンバー

弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー

具体的な症状/エラーメッセージ

発生状況 [始めから/ある日突然/環境を変えたら]

発生頻度 [必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]

コンピュータ [本体メーカー名/型番/シリアルナンバー]

ハードディスク [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

ディスプレイ [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

その他周辺機器 [メーカー名/型番/シリアルナンバー]

OS(オペレーティング・システム)

[ソフト名/メーカー名/バージョン]

製品以外の添付品 [付属ソフトなど]

製品送付先 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15
株式会社メルコ 修理センター宛

電話番号 052-619-1289

ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンター(裏表紙に記載)へお願いします。

宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。

送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。

修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。

ハードディスクなどの記憶装置をお送りいただいた場合、その記憶装置はフォーマット致します。また、記憶装置を修理する場合は、データが記憶されているディスク部分を交換することがございます。お送りいただく際、必要なデータは必ず事前にバックアップを作成しておいてください。

修理期間は、製品の到着後7日程度(弊社営業日数)を予定しております。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます



インター
ネット

<http://www.melcoinc.co.jp/>



製品
サポート

インフォメーションセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

ストレージ製品専用ダイヤル

<東 京> 03-5326-3753

月～金 9:30～12:00/13:00～19:00

土/祝 9:30～12:00/13:00～17:00

<名古屋> 052-619-1188

月～金 9:30～17:00

祝日を除く

祝日を除く

年末年始と日曜日を除く

事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。

・コンピュータ名と使用OS

・本製品の製品名とシリアルナンバー

・現象（具体的なエラーメッセージなど）

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。